

診療所長 今月の二句

平成二十七年八月

なんちゆう

南中の影長くなり 秋近し

「南中」とは、地学用語で、太陽が真南にくることです。すなわち、ほぼ「正午」の時間です。夏至から徐々に、太陽は、真上から南へと傾いてきます。当然、影も長くなりますよね。季節の移ろいを、感じます。

すずかぜ

湯上りの肌に涼風 秋近し

お風呂上り。たいていの方は、夕刻から夜にかけて（小生は早朝ですが）、裸でいると、窓の外からの風が、涼しく感じるようになりました。秋が間近であると、確信できました。